

早稲田大学日本語教育学会 2021 年 秋季大会プログラム

【開催日時】 2021 年 9 月 11 日 (土) 12:00~18:00

【会場】 Zoom (URL は 9 月 8 日(水)に参加申請者にメールにて送付)

【参加費】 無料 (会員による事前申し込み制)

※予稿集は 9 月 4 日 (土) 以降、学会ホームページからダウンロード可能になります。ダウンロード、または印刷の上、ご参加ください。

12:00~12:10 【開会式】

12:20~13:20 【実践エキスポ】

時間	発表題目	
12:20~ 13:20	① 複言語複文化間に生きる若者が主体的な自己の創出を目指す実践-映像で伝えるライフストーリー-「私らしく生きること」- 林錦園 (なか国際交流ラウンジ)	② 日本語学校における ICT を導入した授業について-特別進学クラスと一般クラスの授業を例に- 余沛然 (カナン国際教育学院)

13:35~14:05 【ポスター発表】

時間	発表題目		
13:35~ 14:05	③ 活気ある「まちづくり」とつながる日本語教育-日本語教育の専門家にできることは何か- 寺浦久仁香 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)	④ 日本語学習者による音声モニタリングの実態の考察-他者の発音に対するモニタリングにおける気づきの分析を中心に- 張婉明 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	⑤ 「つらさ」や「不安」の回避のための進路変更-短大元留学生のキャリアについての語りより- 松本明香 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)

14:20~15:30 【口頭発表】

時間	発表題目	
14:20~ 14:50	⑥ 地域に根差した「自分ごと」のことはの学びをどのように支えるか-留学生と地域とのつながりを築くために- 金丸巧 (東亜大学人間科学部)	⑦ 日本語教科書に見られるコミュニケーションは実際のコミュニケーションを反映しているのか-「ほめ」/「ほめに対する返答」を例として- 丁怡然 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程修了生)
15:00~ 15:30	⑧ 子どものキャリア形成を支える日本語教育を考える-JSL 高校生の大学受験前後の語りから- 小林美希 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)	⑨ 日本語教科書における挿絵の役割-『みんなの日本語 初級』I・IIの会話文の挿絵を対象として- 柳東汶 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)

15:45~17:45 【企画】

時間	発表題目
15:45~ 17:45	⑩ アウトリーチ型日本語教育支援のための市民リテラシーとその育成を考えるワークショップ 齊藤真美 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 奥村恵子 (明治学院大学国際学部) 芹川佳子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 中野玲子 (日本語みらいラボ) 永岡悦子 (流通経済大学流通情報学部) 山下千聖 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 宮崎里司 (早稲田大学大学院日本語教育研究科)

17:50~18:00 【総会】